

## 関内・関外地区のまちづくりについて

### 1 関内・関外地区におけるまちづくりの経緯

平成 21 年度に策定した「関内・関外地区活性化推進計画」に基づき、活性化の取組を具体的に進めていくため、平成 22 年度に、地区内のまちづくり団体などと個別に話し合いを重ね、本市と地元で役割分担を明確にした上で整理した取組内容を、アクションプランとして取りまとめました。(参考資料 参照)

このうち、本市では、関内駅北口及びマリナード地下街のバリアフリー化、野毛の県道歩道整備、都心部コミュニティサイクル導入検討などの事業に着手し、地元まちづくり団体では、イベントの拡充や取組のPR活動などを進めています。

また、関内駅周辺地区と北仲通地区における結節点強化の考え方を「新市庁舎整備基本構想」の中で示しています。

### 2 最近の地元状況

#### (1) 関内・関外地区全体の取組

アクションプランに掲げた取組については、まちづくり団体ごとに着実に進められています。また、このうち、地区全体に共通する取組を官民連携でより強力に進めるため、平成 24 年度に、若手の商店主等で構成される NPO 法人「濱橋会」が事務局となり、地元まちづくり団体と本市で構成される「関内・関外地区活性化協議会」が設立され、3つの具体的テーマを選定し取り組んでいます。

〔メンバー〕

- ・地元まちづくり団体 15 団体

石川町、伊勢佐木町 1～2 丁目、伊勢佐木町 3～7 丁目、お三の宮、  
関内、元町、北仲北、日本大通り、野毛、馬車道、初黄・日ノ出、  
山下公園通り、横浜橋通商店街、中華街、吉田町

- ・横浜市

〔取組内容 (3つのテーマ)〕

- 「河川」：大岡川・中村川の利活用
- 「集客」：集客プロモーション
- 「歴史」：横浜都心の歴史・魅力の再生

## (2) 港町地区周辺（民間街区）の取組

本市は、平成 21 年 6 月に、港町地区周辺（民間街区）のまちづくりを検討し、地権者どうしの意見を交わす場として、「港町地区周辺地権者研究会」を設立し、これまで、市街地再開発事業を中心とした地区の再整備に関する勉強会を開催してきました。

現在、行政主導の研究会から地元主体の検討組織（協議会）への発展に向けて、話し合いを進めています。

〔メンバー〕

港町地区周辺の土地・建物所有者 31 名

## (3) 関内駅周辺地区の取組

関内・関外地区のこれまでの取組に加え、新たに地元商店街や自治会、町内会の有志の方々が集まり、「地域を再生し、地域活性化に資するまちづくりを検討する」ための組織として、今年 6 月に「関内・関外・港町都市計画協議会」が設置され、活動が開始されました。

〔メンバー〕

- ・地元まちづくり団体（伊勢佐木町 1～2 丁目、吉田町、関内）有志
- ・地元自治会、町内会（埋地地区連合、羽衣町、蓬莱町）有志

## (4) 横浜商工会議所の取組

平成 25 年 6 月 6 日に、「『新市庁舎整備基本構想』に関する意見書」が市長に提出されました。

<意見書の内容>

- ① 関内・関外地区を含めた総合的整備計画の推進
  - ・関内・関外地区の再生計画の策定
  - ・周辺施設・地区における整備計画との相乗効果の創出
- ② 現庁舎の跡地計画の重要性
  - ・歴史性や多様な都市機能集積を活かした魅力的な跡地計画の策定
  - ・安心・安全な街づくりの推進
- ③ 横浜市の主導性と市民・経済界からの意見発信
  - ・横浜市の総力を結集した総合的な推進体制の構築
  - ・地元住民や経済界が意見発信でき、計画に反映できる「場づくり」

### 3 今後の進め方

本市の関係部局による検討などでたたき台を作成し、「関内・関外・港町都市計画協議会」をはじめとする地元組織や横浜商工会議所などと情報共有や意見交換を行いながら、関内駅周辺地区と北仲通地区において導入すべき機能や基盤整備の考え方や本市の役割などについて整理し、新市庁舎整備基本計画に反映します。

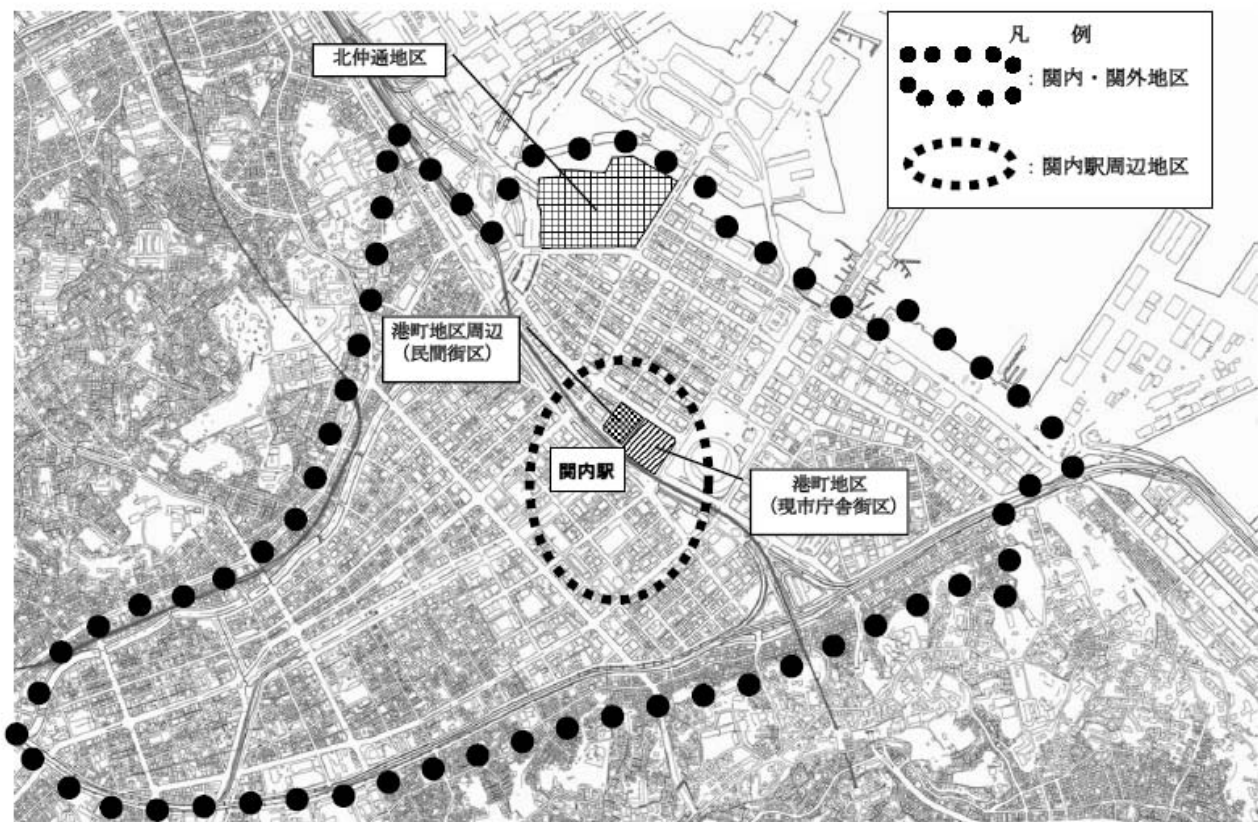
あわせて、関内・関外地区のまちづくり計画を検討し、その内容を平成 26 年度中に策定する「都心臨海部再生マスタープラン（仮称）」に反映していきます。

#### 《参考》都心臨海部再生マスタープラン（仮称）の策定について

人口減少・超高齢社会の到来により活力低下が懸念される中、災害に強いまちづくりや地球温暖化への対応を含めた都心臨海部の再生・活性化を進め、企業や市民の皆様の足元をしっかりと支える戦略を打ち出し、大都市横浜が日本の成長を支えるエンジンとして、取り組んでいく必要があります。

そのため、横浜駅周辺地区、みなとみらい21地区、関内・関外地区、山下ふ頭周辺地区、東神奈川臨海部周辺地区といった横浜最大の資源である「港」を臨む5地区を中核に、概ね30年先の中長期を見据えたマスタープランを平成 26 年度中に策定します。

#### 《参考》 まちづくり検討範囲



# 関内・関外地区活性化推進計画アクションプラン<概要版>

- <優先的取組：2>業務機能の再生
  - ・建替等支援制度の活用方策の検討
  - ・芸術不動産リノベーション助成制度の運用
- <優先的取組：3>都心機能の誘導と都心居住の適正化の検討
- <優先的取組：5>回遊性の強化
  - ・コミュニティサイクル
  - ・野毛の県道歩道整備
- <優先的取組：6>エリアマネジメントの推進と公共空間利活用
  - ・NPO 黄金町エリアマネジメントセンターの運営支援

- <優先的取組以外の活性化に寄与する主な取組>
  - ・横浜トリエンナーレ2011の開催
  - ・横浜マラソン、トライアスロン世界選手権、横浜国際女子マラソン、横浜港カッターレースの開催

- 野毛周辺地区**
- ・野毛地区の地域資源の情報発信（ホームページ、案内図、案内マップ等）
  - ・文化芸術活動（にぎわい座、野毛 Hana＊Hana など）の情報発信
  - ・大道芸等を活用した街のPR
  - ・空き店舗等を活用した賑わいづくり

- 初黄・日ノ出地区**
- ・日ノ出駅前 A 地区市街地再開発事業区域を玄関口とした拠点整備、賑わいのある駅前空間の創出
  - ・まちづくりルール等の策定による地区の環境浄化
  - ・アーティストと地域住民との日常的な交流
  - ・アートをテーマに高架下、借り上げ店舗等にスタジオやアトリエの誘導

- 伊勢佐木町3～7丁目周辺地区**
- ・日ノ出町、黄金町とイセザキモールとの回遊性創出を図るために、日ノ出町、黄金町とイセザキモールとを結ぶ軸において、空き店舗への力ある店舗の誘致などを検討
  - ・クロスストリートでの各種アートイベントを継続的に実施していくための運営・管理・広報等のあり方を検討
  - ・防犯パトロール等の安全・安心まちづくりの推進
  - ・大通り公園の活用検討・提案

- <優先的取組：5>回遊性の強化  
大岡川プロムナードの整備

- お三の宮周辺地区**
- ・大岡川アートプロジェクト「光のぶらむななど」の継続実施。
  - ・桜や歩道植栽などによる緑の連続性づくり
  - ・お三の宮通りの景観形成（植樹、モニュメント、サイン）
  - ・交通安全対策や防犯対策（防犯灯、パトロール）の継続実施

- <優先的取組：4>活性化拠点づくり  
市大浦舟校舎跡地の整備

- <連携した取組>河川を活用した回遊性の強化
- ・河川の利活用策の検討
  - ・検討を進めるための組織づくり

- 伊勢佐木町1・2丁目、吉田町周辺地区**
- ・イセザキモールに魅力ある店舗を誘致し、賑わいを創出
  - ・周辺住民や新たな客層（外国人、観光客）への商業地としての接し方などの検討
  - ・吉田町パース・ストリートの開催
  - ・イセザキモール及び周辺の違法駐輪への対策検討

- <優先的取組：1>北仲結節の強化  
複合機能の配置、回遊性の強化等の検討

- <優先的取組：1>関内駅周辺結節の強化  
関内駅北口のバリアフリー化と馬車道・イセザキモールとの連結強化（マリナードのバリアフリー化）

- <優先的取組：2>業務機能の再生  
ビジネスインキュベーター拠点形成モデル事業

- <優先的取組：4>活性化拠点づくり  
旧関東財務局・旧労働基準局の改修

- <優先的取組：4>活性化拠点づくり  
横浜総合高校等移転跡地の利用検討（横浜文化体育館の将来的な再整備を含めた検討）

- 浦舟町・阪東橋周辺地区**
- ・桜の植樹、桜のイメージ統一による回遊性の確保
  - ・大鷲神社の西の市などの祭事と商店街、周辺地域との連携による賑わい創出
  - ・地域の既存イベント（お花見、料理会など）への外国人住民参加の促進

- 寿・松影・吉浜町周辺地区**
- ・住みやすさの向上をめざしたまちづくり活動の検討・推進

- 不老町周辺地区**
- ・住みやすさの向上をめざしたまちづくり活動の検討・推進

- <連携した取組>エリアマネジメントの推進
- ・複数エリアが連携してエリアマネジメントを行う組織づくりの検討を行政と連携して推進
  - ・Y151-200 民間主体の開港イベントの推進

- 関内・馬車道地区**
- ・ガスライトフェスティバルの実施
  - ・馬車道まつり、関内ハイカラ市などの各種イベント事業の実施
  - ・放置自転車、駐輪の現況や課題の調査、パトロール実施
  - ・関内・馬車道エリアマネジメント連絡協議会の活動促進

- 日本大通・横浜公園地区**
- ・オープンカフェの継続実施
  - ・フィルム・コミッションとの連携

- 山下公園通り・山下町地区**
- ・ガスライトフェスティバルの実施
  - ・神奈川芸術劇場等と周辺の商業施設が、相乗効果を発揮するよう、賑わいのある魅力的なエリアづくりに向けた取組の検討

- 横浜中華街・山下町地区**
- ・警察や行政との連携を強化し、路上販売などの迷惑行為排除に向けた共同パトロールの実施
  - ・中華街ブランドを活かした、地域の活動資金を生み出す仕組みづくり（広告収入など）

- 元町・石川町地区**
- ・商店街へのアクセス性の強化を図るために、交通体系や来街者用駐車場整備を検討
  - ・河岸通りに愛称を付けることや看板設置を検討
  - ・石川商店街の歩行者環境改善のためのバリアフリー整備等や商店街ルールの検討

